

会 議 録

会議の名称	次期和泉市総合計画等策定委員会（令和5年度 第1回）
開催日時	令和5年2月1日（木） 午前10時40分から午前11時50分まで
開催場所	和泉市役所 3A・3B会議室
出席者	<p>【出席者】 森吉副市長、吉田副市長、小川教育長、小泉参与、山本危機管理部長、 並木市長公室長、前田総務部長、山崎環境産業部長、西川福祉部長、 立花市民生活部長、藤原子育て健康部長、土本教育・こども部長、 八木都市デザイン部長、辻生涯学習部長、林田上下水道部長、 岡田消防長代理、藤原行政委員会局長、井阪議会事務局長</p> <p>【事務局】 （政策企画室） 東政策企画室長、藤井企画経営担当課長、左海政策・資産マネジメント担当課長、 田嶋政策・資産マネジメント担当課長補佐、江口主査 （人事課） 奥課長、富岡課長補佐 （財政課） 古川次長、門林課長、山岡課長補佐</p>
会議の議題	1. 和泉市人口ビジョン改訂版について 2. コンサル事業者の選定について
会議の要旨	和泉市人口ビジョンについて、スケジュールを共有し、推計のための諸条件を決定した。 また、来年度行うコンサル事業者の選定までのスケジュールを共有した。
会議録の 作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

	<p>【次第1 和泉市人口ビジョンの改訂について】</p>
事務局	<p>（事務局【政策企画室】から、資料1、資料2について説明）</p> <p>次のように質疑等があった。</p>
前田部長	<p>○合計特殊出生率の設定方法について、10年の推移をみて今後の傾向を見ているが、10年とする理由は何か。</p>
事務局	<p>○本市で把握している限り、全体的には右肩下がりになっており、直近10年が比較的減少率が一定しているため、10年とした。</p>
前田部長	<p>○10年にする理由をしっかりと整理しておく必要がある。</p>
土本部長	<p>○市全体としては、回帰曲線による方法でよいと思う。</p>
小泉参与	<p>○社人研は、推計を作成するにあたりどのように合計特殊出生率を作っているのか。</p>
事務局	<p>○社人研は、市町村推計を出すためには合計特殊出生率を用いず、子ども女性比を用いている。</p>
小泉参与	<p>○回帰曲線を用いるのが、現実に近いのかと思う。</p>
森吉副市長	<p>○市全体の人口推計は回帰分析の方法により行う方向性で進めることとしてよいか。</p> <p style="text-align: center;">（異議なし）</p>
吉田副市長	<p>推計の手法等について、外部の有識者に意見を聞いておいてはどうか。</p>
事務局	<p>この推計の手法が適当であるのか、外部有識者の意見を伺っておくことも大切と考える。現時点では適当な人材とのコネクションがあるのかも不明であるので、そのあたりを含めて検討したい。</p> <p>【次第2 コンサル事業者の選定について】</p> <p>（事務局から、コンサル事業者の選定について説明）</p> <p style="text-align: center;">（特段の意見・質問はでなかった）</p>

森吉副市長	○他に何か意見あるか。なければ、事務局からその他事務連絡を願う。
事務局	○次回は3月11日を予定しているのでご出席のほどよろしく願う。
森吉副市長	○それでは、本日の次期和泉市総合計画等策定委員会については以上とする。
(11:50 終了)	

会議の意見を踏まえた対応
○推計作成にあたり、外部有識者の意見を伺う ⇒ 適当な人材とのコネクションがあるかを調査し、検討する。